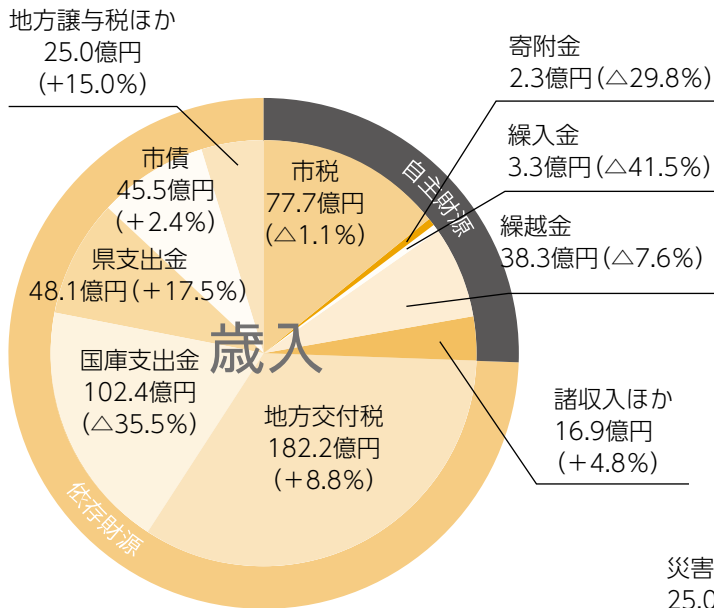


令和3年度の決算状況をお知らせします。

令和3年度 宇和島市の財政状況



541.7億円

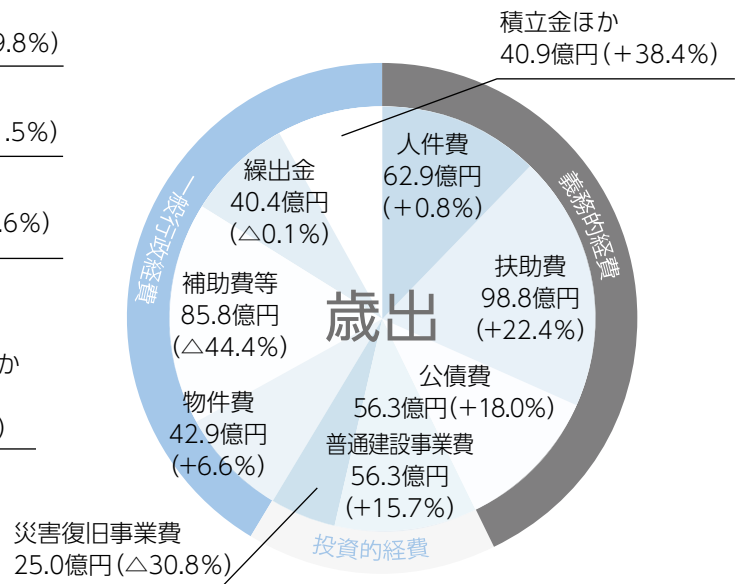
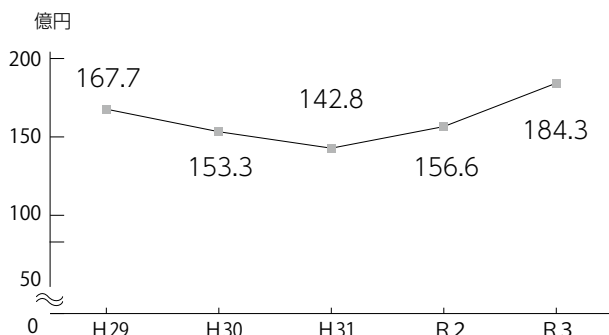
- ▶ 新型コロナウイルス感染症対応分：48.3億円
- ▶ 平成30年7月豪雨災害分：34.1億円

市税などの自主財源は138.5億円(前年比△4.5%)、地方交付税や国庫支出金などの依存財源は403.2億円(前年比△6.9%)となり、全体としては541.7億円(前年比△6.3%)となっています。このうち、翌年度に繰越して執行する事業に必要な財源は10.7億円(前年比△47.3%)となっています。

■市の貯金（基金残高）

市はさまざまな目的のために、資金を積み立てたり運用したりしています。

184.3億円(+27.7億円)



509.3億円

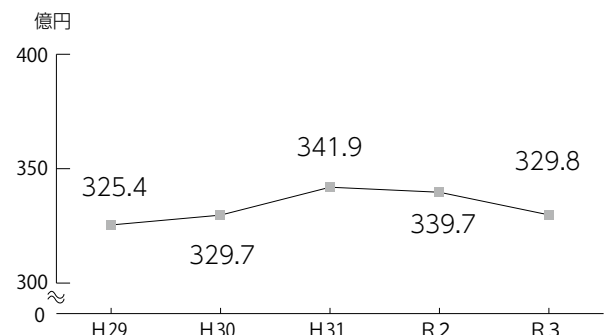
- ▶ 新型コロナウイルス感染症対応分：46.5億円
- ▶ 平成30年7月豪雨災害分：25.4億円

人件費や公債費などの義務的経費が218.0億円(前年比+14.2%)、投資的経費が81.3億円(前年比△4.1%)、物件費や補助費等などの一般行政経費は210.0億円(前年比△20.6%)となり、全体としては509.3億円(前年比△5.7%)となっています。

■市の借金（市債残高）

市が大きな事業をするために必要な財源で、多世代で利用する施設などを公平に負担する役割もあります。

329.8億円(△9.9億円)



■各会計決算額

(単位：百万円)

会 計 名	歳 入	歳 出	差引額
一般会計	54,734	51,346	3,388
特別会計			
国民健康保険(事業勘定)	10,498	9,706	792
国民健康保険(直営診療施設勘定)	160	160	0
後期高齢者医療	2,261	2,222	39
介護保険(保険事業勘定)	10,359	10,088	271
介護保険(介護サービス事業勘定)	40	40	0
財産区管理会	35	25	10
土地取得事業	359	319	40
住宅新築資金等貸付事業	15	200	△185
小規模下水道事業	93	87	6

■財政健全化に関する指標

健全化判断比率と資金不足比率は、決算の内容が良い状態なのか、将来に不安はないのかなどを判断する指標であり、比率が低いほど自由度の高い財政運営であるとされています。また、基準を超えた場合は、財政健全化計画などを作成し、改善が義務付けられます。市の比率は次のとおりで、早期健全化・財政再生の基準を超えるものではありません。

(単位：%)

比率区分	H29	H30	H31	R 2	R 3	R 3 早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字	—	—	—	—	—	11.96	20.00
連結実質赤字	—	—	—	—	—	16.96	30.00
実質公債費	4.9	4.5	4.0	3.7	4.1	25.00	35.00
将来負担	—	—	—	—	—	350.0	

【資金不足比率】公営企業ごとに、資金不足額をその企業の事業規模で割った比率(経営健全化基準20.0%)。公営企業会計(水道事業会計ほか4事業会計)について、資金不足はありません。

※用語解説など詳しくは、市ホームページで確認できます。

主な事業

通常事業



▶ 市民課新窓口オープン



▶ 防災井戸の整備



▶ 丸山公園陸上競技場の改修工事



▶ 医療介護連携システム「みさいやネット」の連携機関の拡充

新型コロナウイルス感染症に関する事業



▶ ワクチン接種



病院事業

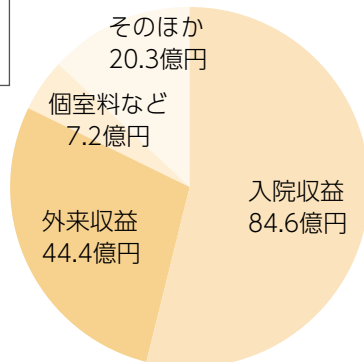
当年度はコロナ医療と一般医療を両立した医療提供体制の構築に努めましたが、宇和島病院は赤字、吉田・津島病院は黒字となりました

事業運営のための
経費(収益的収支)

収 入

156.5億円

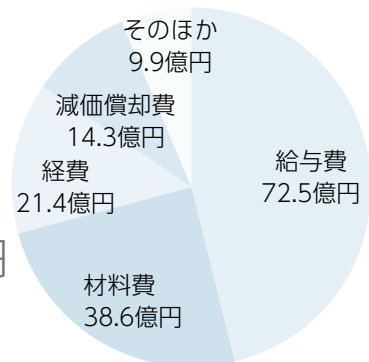
(△2.6%)



支 出

156.7億円

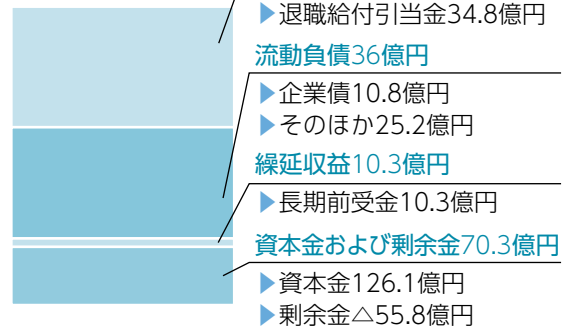
(+3.1%)



資産の部



負債・資本の部



介護老人保健施設事業

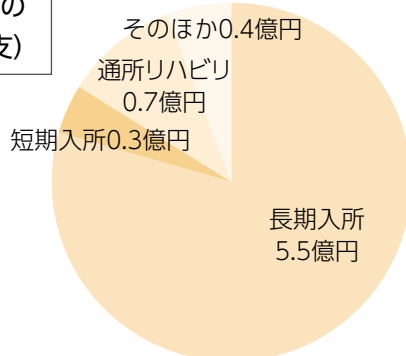
老健は新型コロナウイルス感染症の影響をあまり受けていませんが、慢性的な収支不足により赤字となっております。

事業運営のための
経費(収益的収支)

収 入

6.9億円

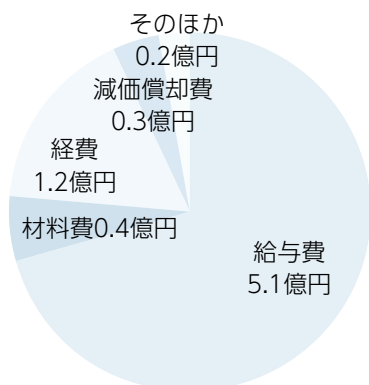
(△0.4%)



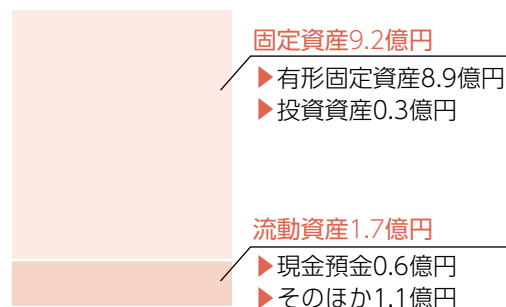
支 出

7.2億円

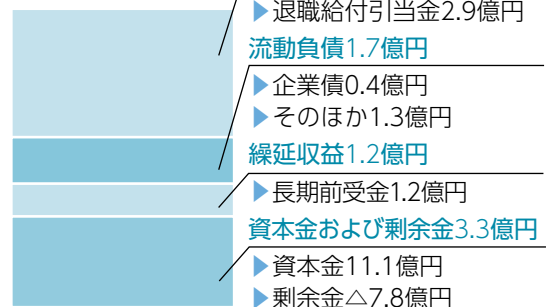
(+0.7%)



資産の部



負債・資本の部

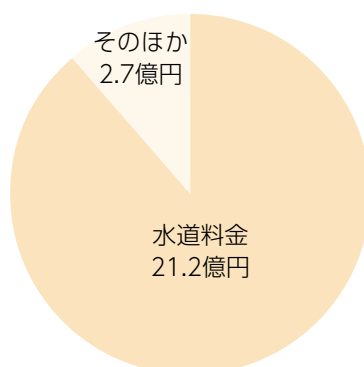


水道事業

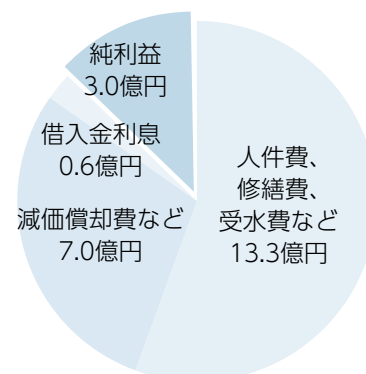
前年度に比べ、収入・支出ともに減少しました。純利益は、5,700万円減少しました。

事業運営のための
経費(収益的収支)

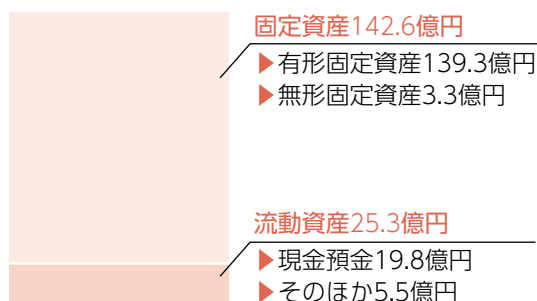
収入
23.9億円
(△2.7%)



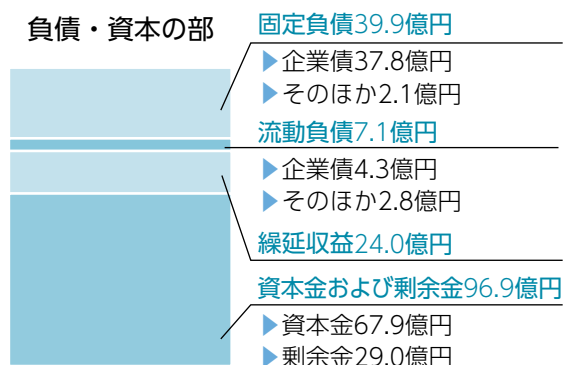
支出
20.9億円
(△0.4%)



資産の部



負債・資本の部

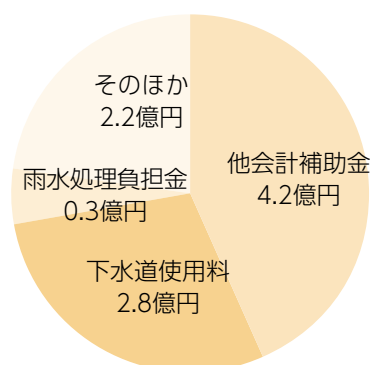


下水道事業

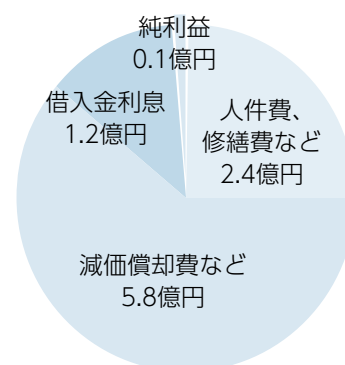
減少傾向にある下水道使用料と他会計繰入金を収入に充てている状況です。計画的かつ効率的な事業運営に努めます。

事業運営のための
経費(収益的収支)

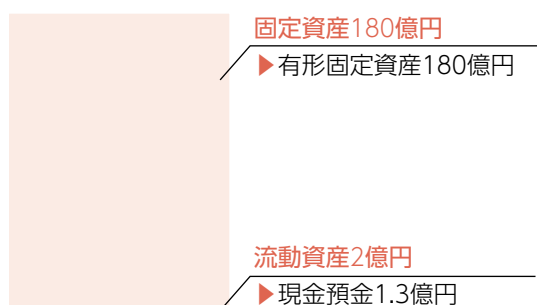
収入
9.5億円



支出
9.5億円



資産の部



負債・資本の部

